

一般に感謝致しますか、労働者には殊更に著しく長く見える譯である。……でありますから今日の懸念、まず點か唯單に今の資本労働の兩者の間にのみあるとは申しませぬか、現に屢々見ます所は甚だ是は憂ふべきこと、存じ上げらるゝ御座います。私共のこの會の組織を起し、また原因は既に其の筋に於て、御職務頻りに深く御注意なすつて吾々も懸念する、この懸念と懸念とが相集つて茲に打寄つて何かの方法がなければならぬといふこと、評議の數回の議を経まして、茲に會を組織するといふことに立至りました譯で、前段に申上げます通り私共に十分なる所見、又完全なる成算を以て組立つた譯は御座いますので、幸に段々吾々の意見を述べて參るに就て獨り内務大臣のみならず

か、政府の御意嚮を良く伺はなければならぬと考へまして、總理大臣にも伺ひ、農商務大臣にも伺ひ、彼是致して茲に何うして此の會を設立するか必要と考へまして、遂に此の會を起すと言ふことに私共四人一致致して、即ち或は實業家側、或は政治家側、或は學者側、各方面の一應の御意見を伺ひ、數度の協議を経まして此の會を組織したいと企てたので御座います。此の會の起るに就て或は一才一般の誤解を持つて居る邊かありませぬかと思ひますから一言の辯駁を致して置きたいと思ひますか、甚だしきは労働組合を作るか宜からうと言ふ世間の聲が高い、政府は其水を作る上躊躇して御座る、躊躇して御座る所から先が斯かるルのを中間組織に作り、それの様子を見たら宜か